



浴風会病院 だより



浴風会病院 広報誌



社会福祉法人浴風会は令和7年1月
創立100周年を迎えます。

新年度のご挨拶

平素より当院の運営にご協力いただき、誠にありがとうございます。

新年度のトピックとして、アルツハイマー病の新薬が当院でもまもなく使用可能になることが挙げられます。アルツハイマー病の脳に蓄積するアミロイドβという物質を分解・除去する画期的な医薬品で、症状の進行を緩やかにする効果が示されています。治療を受けていただくには事前検査が必要になります。実施につきましては、詳細が決まり次第、お知らせいたします。

さて、令和6年度診療報酬改定の内容が令和6年3月に告示されました。その中には、各医療機関が自院が進むべき方向性、医療提供体制の在り方を見直すための国からのメッセージが込められています。今号でご紹介している地域包括ケア病棟についても、入院日数の短縮、高齢者救急への対応等が求められており、今後の課題となります。

これからも地域の皆様に安心してご利用いただける病院を目指してまいりますので、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



病院長 伊藤 嘉憲



No. 3

2024年4月号
季刊誌

目次

認知症新薬について	...	2
地域包括ケア病棟の紹介	...	3
浴風会病院トピックス	...	4

認知症の新薬による治療について



浴風会病院では、認知症疾患医療センターを設置し、認知症の医療相談や診察に対応しております。

アルツハイマー病の新しい治療薬について

【レカネマブ：レケンビ®】

- ・アルツハイマー病の原因とされるアミロイドβを取り除く薬剤。
- ・アルツハイマー病によるMCI・軽度認知症の進行抑制が期待できる。



【レケンビ®治療の条件】

- ① 診断：アルツハイマー病による軽度認知障害※または軽度認知症
- ② 認知機能検査：MMSE $\geq$ 22/30
- ③ 認知症重症度：CDR=0.5または1
- ④ 脳内アミロイドベータの存在：アミロイドPETまたは脳脊髄液検査で確認

※ 軽度認知障害とは...

認知機能障害はあるが、日常生活は自立している状態で、正常と認知症の境界状態



MRIが施行できない場合、または事前のMRI所見によっては、治療の対象外となります。

当院におけるレカネマブ治療について

実施時期等について、現在調整をしております。

詳細が決まり次第、ホームページ等においてお知らせいたします。



認知症の治療について

認知症の診断技術は目覚ましい進歩を遂げていますが、残念ながら症状の改善や治療を目標とした治療は困難です。しかし、早期診断のもとで適切な治療、対応を行うことにより症状の安定や進行の抑制が期待でき、ご本人とご家族の生活をなるべく長く保つことは可能となります。認知症全般に共通する重要な治療対応は日々の健康管理と活動性の維持です。食事や水分の摂取、生活習慣病の治療をしっかりと行うことが大切ですが、認知症の方は自身の健康管理が困難となるため、周囲が適切にサポートを行いましょう。また、日常生活において外出や運動、他人との関わり、社会的交流の機会を維持することは身体機能の維持のみでなく、認知機能の維持、心理状態の安定のためにも重要です。認知症になると自発性が低下して、閉じこもりがちとなることも少なくありません。周囲からの声かけ、介護保険サービスの利用などにより、生活の幅、刺激を保つことを心がけましょう。

新しいアルツハイマー病治療薬レカネマブは画期的な治療となる可能性があります。治療対象は認知症全体のごく一部に限られます。浴風会病院認知症疾患医療センターでは患者様、ご家族様の生活を第一に考えて、認知症の診断、治療、介護などについて幅広くサポートしていますので、何でもご相談ください。



精神科 古田医師

浴風会病院の地域包括ケア病棟

「地域のニーズに合わせて」

地域包括ケア病棟とは...

急性期治療後の患者様、ご自宅や介護施設等において症状が急性増悪した患者様、レスパイト入院※の患者様に対して、在宅復帰に向けた医療提供と療養環境の調整を支援する病棟です。



地域包括ケア病棟

※ レスパイト入院とは自宅で療養している患者様がご家族の事情で一時的に在宅療養が困難となる場合に短期間入院すること



高齢者医療を担う当院では、年齢85歳以上の患者様が8割以上を占めています。認知症を発症している患者様もいらっしゃいますが、人生を長く生きてきた大先輩として「その人らしさ」を尊重しながら、安心して入院生活が送れるよう日々ケアに携わっています。

地域包括ケア病棟の入院期間は最大60日と限られた中で、看護師は多職種協働で「退院支援」を進める際のキーマンとなります。24時間患者様をお世話する看護師がリーダーシップを発揮し、積極的に多職種と情報共有し、退院支援を進めることが大切だと考えます。

困難なケースも多くありますが、患者様やご家族様のニーズを汲んだ個別性のある退院支援ができた時は大きなやりがいを感じます。

地域包括ケアシステムの中で、地域包括ケア病棟の役割は患者様が早期に住み慣れた地域に安心して戻れるよう支援していくことであり、現場で働く私たちの使命であると考えています。

病棟デイルーム



離床について



当病棟では、残存機能維持を目的に離床にも力を入れています。具体的には、毎日、病棟デイルームに30名程度の患者様が離床します。患者様の対象を選定し、集団リハビリテーションも開催しています。

4A病棟・4B病棟
(地域包括ケア病棟)

病床数 4A病棟・4B病棟 計100床
病床構成：各病棟 個室10室 4床室10室
4A病棟看護長 丸山 咲子
4B病棟看護長 松下 真由子

入院お問い合わせ

医療相談・支援室

TEL：03-5370-5017（直通）

お気軽にご相談ください。

浴風会病院 TOPICS

令和6年4月以降の新型コロナワクチン接種について

令和6年3月末で公費負担によるワクチン接種は終了しております。
4月以降の予定につきましては、改めてお知らせ致します。



浴風会病院 無料低額診療事業の活動

令和6年 2月5日 高井戸団地集会室にて無料健康相談会を実施致しました。

浴風会病院は、社会福祉法人であり、無料低額診療事業を行っています。その一環として、地域の皆様のために無料健康相談会を行っています。コロナ禍により、しばらく開催できておりませんでした。今回、杉並区くらしのサポートステーション（杉並区社会福祉協議会）と共同で、高井戸団地集会室にて久しぶりに開催いたしました。

通院されている病院があっても聞けなかった病気のことを伊藤院長に相談される方や生活のことやご家族のことで心配されている方等、様々なご相談がありました。

また、認知症疾患医療センターからは、心理士による物忘れの簡単な検査や認知症セルフチェッカーという検査機でご自身の認知機能の確認をしていただき、認知症について改めて考えていただく機会となりました。

当日は雪が降ったために、来られた方は多くはありませんでしたが、とても有意義な時間となりました。今年度も開催していきたいと思っておりますので、またご案内いたします。



無料送迎バスのご案内

社会福祉法人浴風会が、高井戸駅からの無料巡回バスを運行しています(平日のみ・土日は運休)。
都営高井戸西住宅を経由するの
で、所要時間は約10分です。降車場所は病院前です。



浴風会巡回バス時刻表

発車時刻表（ 平日のみ ・ 土日祝は運休 ）													
	8時	9時	10時	11時	12時	1時	2時	3時	4時				
病院前	30	0	30	0	30	0	運 休	30	0	30	0	30	0
浴風園前	33	3	33	3	33	3		33	3	33	3	33	3
15号棟前	35	5	35	5	35	5		35	5	35	5	35	5
12号棟前	37	7	37	7	37	7		37	7	37	7	37	7
高井戸駅前	40	10	40	10	40	10		40	10	40	10	40	10
12号棟前	42	12	42	12	42	12		42	12	42	12	42	12
15号棟前	44	14	44	14	44	14		44	14	44	14	44	14
病院前 （浴風園行き）	46	16	46	16	46	16		46	16	46	16	46	16
浴風園前終着	48	18	48	18	48	18	48	18	48	18	48	18	

社会福祉法人浴風会 浴風会病院

電話番号 : 03-3332-6511 (代) FAX : 03-3332-7671

ホームページ : <https://www.yokufu-hp.jp/>

住所 : 東京都杉並区高井戸西1-12-1



外来担当表
(2024年4月時点)



浴風会病院
ホームページ